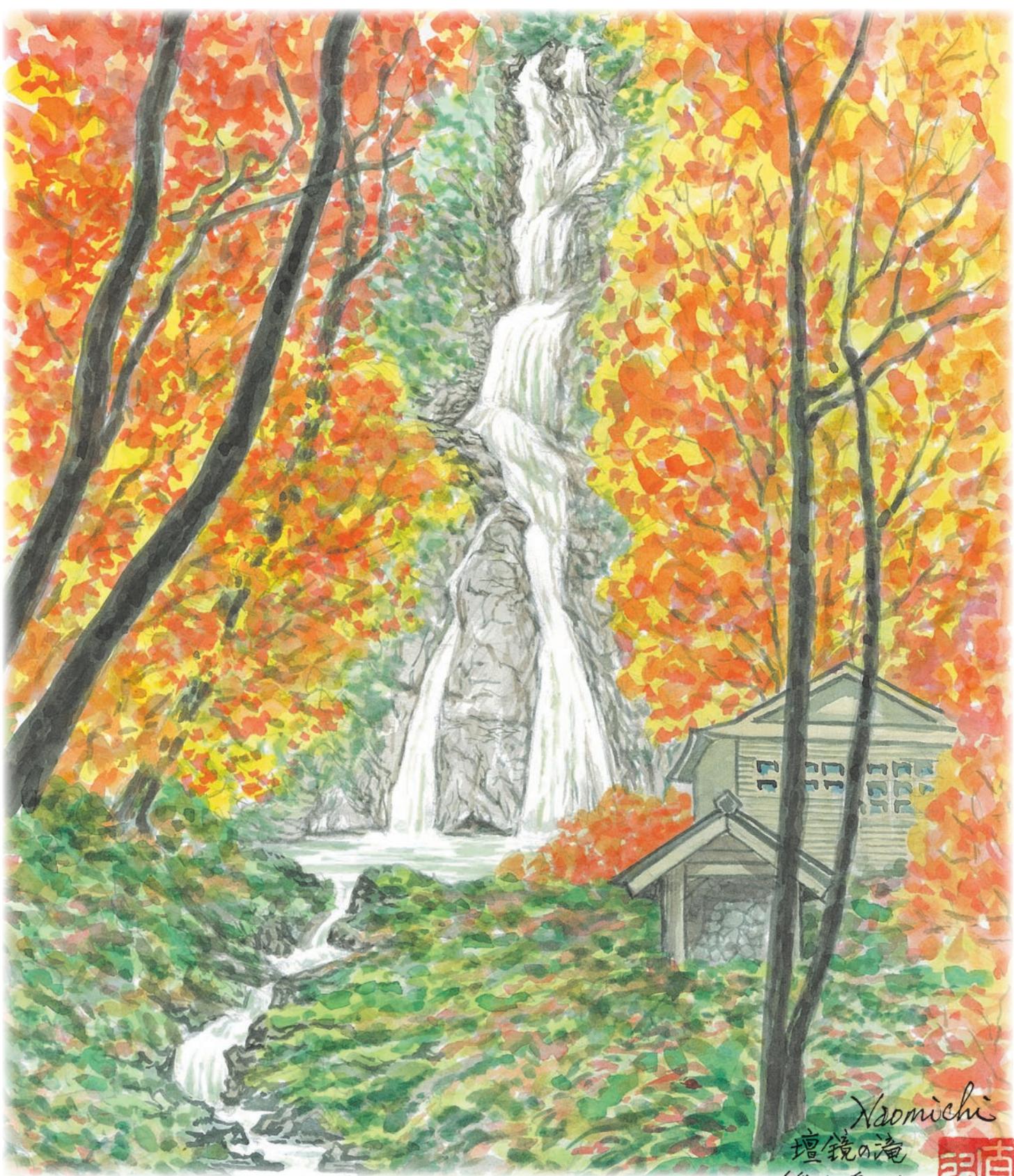


# JAしまねびより 12

2017

December Vol.21

特集 島根のいいもの再発見!! 「米粉煎餅」 隠岐地区本部



Xaomichi  
壇鏡の滝  
(隠岐の島町)  
直禪



JAしまね いわみ中央地区本部版

島根には誇れる農産品がたっくさん！

# 島根のいいもの再発見!! 直撃・生産者インタビュー

東西に長く広がり、海も山もある  
自然環境豊かな島根県。島根には、  
胸を張って誇れる農産品が実は多種  
多様にあるんです。  
毎月、その農産品を紹介、生産者  
の声を聞いていきます！



## 【米粉煎餅】

12月は、隠岐地区本部。隠岐郡の島後、隠岐の島町で農業参入し、水稻栽培から米粉煎餅（せんべい）作りまでの6次産業化に取り組んでいる、勝部表装有限公司、勝部義弘さんにお話しをお伺いしてきました。



生産から商品開発まで、勝部さんの思いは膨らむ



白小豆など適材適所で様々な農作物を栽培



栽培委託や耕作放棄地を借り上げるなど、栽培面積は年々増えているという

農業参入した、きっかけを教えてください

本業は内装仕上げ工事業で、携わって35年になります。平成22年に10アールほどの水田を借りて趣味で稲作をはじめました。そうしたところ、担い手不足や高齢化などの理由で、だんだん隣の水田の方や周りの皆さんから「ウチの田んぼもやつてもらえないか」と言われるようになり、どうせやるなら事業として参入してみようと決意しました。地域や行政、JAさん



栽培面積も増え、繁忙期には社員総出で作業にあたることも

水稻栽培を始めた感想はいかがですか？

作業 자체は機械がありますし、本業の工事業での様々な経験も活かしながら、試行錯誤する中で栽培面積を増やすことができました。私が管理する圃場は、島内のあちこちに点在しているので、移動時間が掛かりますが、中間地点に農機具倉庫を借り、加工場を設けるなど、なるべく作業が効率的に行えるよう工夫しています。また近年、内装工事が以前ほど多くないという中で、草刈りなど社員6人の

協力のもと、今年で7年目になりますが、水稻を中心にしてソバや白小豆など栽培、現在は約20ヘクタールの農地で生産するまでになりました。



若手がそれぞれの役割を担ってくれてとても助かっていると、勝部さん

空いていいる時間の労働力も活用しました。男性は主に草刈りや収穫など、女性社員には商品の選別や袋詰め作業などを分担してもらっています。

最初の収穫の際、1・85ミリのふるいに落ちる規格外のお米が、ほとんど値段が付かないことを知り、その上そのお米が3~4トンの量になることも分かり、なんとかしなければ事業として成り立たないと痛感しました。この問題をなんとか解決しなければと、いう想いから、アンテナを張り巡らし、セミナーなどに積極的に参加していくところ、



内装業のノウハウを活かし、加工場等の施設も自前で



様々な設備を導入し、付加価値をつける工夫を

# 米粉煎餅 一口大王

6次産業化とは、生産（1次産業）・加工（2次産業）・流通販売（3次産業）を一体化した農林漁業の新たな展開で、国の政策として積極的な取り組みが行われている。地域ごとの資源を活かし農林漁業者が生産・加工・流通販売を一体化することや、2次産業と3次産業を連携し、新しいビジネスの展開や営業形態を創り出し、農山漁村の雇用と所得を確保することを目指している。日本の農林漁業では競争力強化や従事者の確保が喫緊の課題。成長産業へと再び導く「6次産業化」への期待は高まっており、今後の日本の農林漁業のカギとなるのか注目されている。

◆◆お問い合わせ先◆◆  
勝部表装有限会社  
[TEL] 08512-2-3065  
[E-mail] katsube-3318@alto.oce.ne.jp  
[Web] <http://katsubehyoujou.com>

**現状の課題や今後の展望  
を聞かせてください。**

**現状の課題や今後の展望を聞かせてください。**

A photograph showing a person's hand reaching towards four clear plastic bags. Each bag contains a white, thin, and flexible fiber, likely a type of tendon or ligament used in medical or orthopedic applications. The bags are arranged on a light-colored wooden surface.

島にこだわり、自家製粉で自家製麺  
米粉麺のデビューも間近!?

誰もが食べているほどのローカルなお菓子として認知度を高め、島の皆さんに愛される前餅作りを心掛けていきたいです。島外への販路拡大も必要なので、営業活動も続けていく必要があります。また米粉麺など、新たな商品開発にも

力を入れています。移動の船で先方の社長との会話がきっかけで始まつた、隠岐酒造さんへ出荷するための山田錦も数年前から作っています。隠岐産山田錦100%使用の純米酒として販売されています。



仕込み間近の隠岐酒造さんの酒蔵を見せていただきました

四国で煎餅にプリントして貰ふ商品を見かけました。そこで米粉を使って煎餅ができるものかと、6次産業化に取り組むことをしました。

という付加価値にこだわる」としたので、トライアンドエラーで試作を繰り返しました。平成25年に試作を始め、毎回用まれた意匠の毎産資原

して規格外品のお米を年間約1トン使用しています。4倍の

力を入れています。移動の船で先方の社長との会話がきつ

雲 南

## 出来立て頬張り 「甘くて美味しい」

JAしまね雲南女性部大東支部は11月22日、雲南市立西幼稚園でJAしまね大東支店の支店長や支店職員、地域の方と協力しポン菓子作りを披露しました。園児は米を使った昔ながらのお菓子作りを楽しみました。

食育活動と米消費拡大を呼び掛けようと、女性部員が地域の協力を得て3年前から実施。同支部長の高橋美佐子さんは「JAと地域を繋ぐ活動にもなっている。子ども達が食に关心を持てるよう続けていきたい」と話しました。

園児はポン菓子機が「パーン」と大きく爆発する所で、耳をふさいだり歓声をあげたりして大盛り上がり。砂糖蜜をかけ、混ぜ合わせる際には「おいしくなーれ」と掛け声を合させて完成させました。出来立てを頬張り「甘くて美味しい」「7回も食べたよ」と笑顔で話しました。



支店長からポン菓子を受け取る園児

隱 岐

## 米生産者産地交流会

隠岐地区本部管内で11月21日、北海道空知郡奈井江町のJA新すながわ管内の「ゆめぴりか生産協議会」から4人の生産者が「島の香り 隠岐藻塩米」の産地視察に訪れ、産地交流会を開きました。

交流会では、隠岐の島町水田営農経営研究会藻塩部会から隠岐藻塩米の生産者8人を交えた研修を行い、お互いの取り組みについて説明した後、意見交換をしました。その中で、お互いの産地間で生産規模の違いや気候の違いから、栽培品種や栽培方法も大きく違うことがあることについて驚きをもって知ることができ、お互いの生産状況に理解を深めることができました。

研修会後には、懇親会を行い、親睦をよりいっそう深めることができました。



くにびき

## くにびき農業法人会 児童養護施設に新米寄贈

くにびき地区本部管内の16組織で構成するくにびき農業法人会（岸本定朝会長）は11月2日、松江市古志原5丁目の児童養護施設双樹学院（小林康熙院長）へ地元産の新米864kgを贈りました。

同会は、地域貢献活動の一環として、2011年から、各組織に米の提供を呼び掛けて同学院に新米を寄贈しています。

当日は、農事組合法人やわたファームの青砥忠一組合長と農事組合法人佐々布農産の三島正氏が代表して訪問。天候状況や作柄について説明し、新米を小林院長に手渡しました。

小林院長は「皆育ち盛りで、ご飯をよく食べるので寄贈はとてもあり

がたい。食育という観点からも地元産のお米をおいしく食べさせていただきたい」と謝辞を述べました。



青砥組合長（中央）と三島氏（右）から  
新米を受け取る小林院長（左）

やすぎ

## 美味しい美味しいやすぎの苺

やすぎ苺部会は11月15日、共選品目の苺の出荷をスタートしました。品種は紅ほっぺ・章姫・かおり野の3品種を予定しており、同部会は7日に市場関係者や市の普及員を招き、H29年産苺出荷会議を開催しました。JA職員による作付状況や出荷計画等の説明、市場関係者からは現在の市場情勢等、普及員による気象データ、今後の管理についてなど様々な意見交換を行いました。

今年は全国で大型台風の影響による被害や天候不良がありました。やすぎ産苺の生育状況は順調で今年も美味しい苺を出荷しています。同部会長の遠藤孝さんは「やすぎのおいしい苺を皆さんに食べていただきたい」と意気込みを語りました。



H29年産やすぎ産苺

## 斐川

### 斐川ぶどう生産者大会を開催

斐川町ぶどう生産組合と斐川地区本部は11月7日、出雲市斐川町の出雲空港ホテルで、今年共販60周年を迎える「平成29年産斐川ぶどう生産者大会」を開催しました。併せて平成29年産ぶどう優秀者表彰式も行い、来賓、生産者、市場関係者35人が参加しました。

大会では、大阪中央青果(株)の中川勝弘取締役副社長を講師に招き「消費者から求められるぶどう作りについて」と題して講演。「大切なのはおいしいぶどうを継続して生産すること。その為の観察力を磨くことが大事である」という中川副社長の話を聞き、参加者全員でぶどう生産に対する意識を高めあいました。

■ 優秀者表彰受賞者は次の通りです。

最優秀賞（出雲市長賞）矢野恵司

優秀賞（斐川町地域農業再生協議会長賞）才木薰

優良賞（斐川町ぶどう生産組合長賞）佐藤信男、佐野俊明

特別賞（JAしまね斐川地区本部長賞）宇都宮汰



受賞された皆さん

## 石見銀山

### 畜産農家にWCS供給

県、市、JAなど関係機関で組織する大田市耕畜連携推進協議会は、大田市管内および近隣の畜産農家への、WCS(ホールクロップサイレージ)の供給を進めています。11月17日現在まで、13戸へ、400本の供給を完了しました。

平成29年は7人の生産者が、早生WCSの「夢あおば」「たちあやか」、晩生WCS「たちすずか」計13.4haを栽培。11月上旬に刈取りを終え、計1,284本のWCSを生産しました。JA出資組合法人「ほなみ」の職員が日々、運搬作業をしており、配達先の畜産農家からは「飼料の食い付きが良く、牛が良く育つ」と好評で、リピーターも続々出ています。

石見銀山地区本部管内では、畜産農家の自給飼料の確保、米の生産調整における転作作物として期待し、平成28年より、WCSの作付けを開始。島根県の「がんばる地域応援総合事業」、JAしまねの「農業振興支援事業」を活用し、ラッピングマシンなど農業機械を購入し、WCSの普及に努めました。



WCS(ホールクロップサイレージ)を積載車に積む作業員

## 隱岐 どうぜん

### 産直事業の視察研修を実施

隱岐どうぜん地区本部は10月24日、産直事業を始めてから初となる地区本部管外への視察研修を行いました。西ノ島支店部会員11人、知夫支店部会員2人、担当JA職員2人の15人が参加しました。

当日は天候が悪く高速船が欠航となり、フェリーでの移動となつたため、現地滞在時間が短くなってしまい残念でしたが、研修先であるJA斐川地区本部のグリーンセンター内を見学した後、斐川管内の北脇一夫氏の畑を視察しました。きれいに栽培管理されている農作物や整備された農機具、整理整頓された農業倉庫など、取組み姿勢を含め学ぶところの多い視察となりました。

現場視察後は、本店米穀園芸部の須山一部長補佐から、商品として出荷する際の留意点などの講習を受け、中身の濃い研修となりました。



## 出雲

### いずも食材の日

### ラピタと連携して干し柿体験ツアー

出雲地区本部は11月4日、生産者・販売者・消費者が一体となって地産地消を推進する「いずも食材の日」の取り組みとして「干し柿体験ツアー」を開きました。生活購買店舗ラピタで2,000円以上の買い物をした人を対象に参加者を募集し、抽選で15人（7組）を無料で招待しました。

参加者は、平田柿選果場で選果や箱詰めの様子を見学した後、JAしまね出雲平田柿部会の奥秀男さんのほ場で柿の収穫を体験。大きくてきれいな平田の西条柿に驚きながら、干し柿作り体験で使う西条柿を、自ら収穫しました。

干し柿作り体験では、JA販売開発課の職員が講師となり、皮のむき方や、紐へのつなぎ方などを説明しました。紐につないだ柿は、おいしい干し柿になることを期待しながらそれぞれが家に持ち帰りました。

当日は試食用として、今年からJAしまねのブランドとしてパッケージを一新した干し柿「島根あんぽ」や、西条柿の合わせ柿、甘柿の太秋も用意。参加者は「試食のあんぽ柿がおいしかった」「出来上がるるのが楽しみ」と話しました。



紐につないだ柿を持って記念撮影

西いわみ

## 飯田健康モデル協議会 研修旅行を開催

益田市飯田町の専業農家で作る健康管理の会、飯田健康モデル協議会（会長有福良一）は11月7日、研修旅行を行いました。

この日は、広島県福山市の（株）エフピコ福山リサイクル工場で使用済みトレーが再生原料になるまでの工程、スーパー・マーケット等から回収された使用済みトレーを選別する様子を見学しました。（株）エフピコでは地球環境に配慮した取り組みだけでなく、機械では処理が難しい選別作業に障がいのある従業員の力を活用し、雇用の機会を広げています。

有福会長は「自分の家で出たトレーをきれいに洗い、リサイクルできるトレーはゴミに出さずスーパーの回収ボックスに入れるようみんなで心がけていこう」と話しました。



本店

## 総合力の発揮で 地域農業の発展めざす

JALしまねは11月16日、横浜市で開催された「TACパワーアップ大会」で「TACトップランナーズJA表彰」と「JA特別表彰（事業承継部門）」を受賞しました。

「TACトップランナーズJA表彰」は、過去の大会で3回以上JA表彰を受けたJAが対象となる賞で、当JAは合併前の旧JAいわみ中央の受賞をはじめとした旧JA単位での6回の受賞と、合併後の受賞で計7回JA表彰を受けており、地域の課題解決に向けてJAが総合力を発揮して継続的に対応していることが、全国の規範となる活動として評価されたものです。

また、JA特別表彰では、地域農業の発展に向け、事業承継の業務フローを明確にして、若手農業者に加え集落営農組織にも対応していることなどが評価されました。

JALしまねは今後も、農業者の所得増大や農業生産の拡大の実現に向けて取り組んでまいります。



島根おおち

## 鴨山駕籠かき大会に出場

島根おおち地区本部邑智支店は11月12日、邑智郡美郷町で開催された産業祭「みさとふるさとまつり」のメインイベントである「鴨山駕籠（かご）かき大会」に出場しました。

第35回目となるこの大会は、4人もしくは5人1組で、自作のかごに40キログラム程度の肥料袋（女子チームの場合は20キログラム程度）を乗せ、かごを担いで約2キロメートルを走り、ゴールまでの速さと、かご・服装のアイデアを競います。邑智支店では、第1回目から出場し、35年連続の出場となります。

今回のかごのテーマは、来年4月に廃線となる三江線。歴代の車体をモデルに、3両の三江線の車両を業務終了後に集まった職員で約2週間かけて作り上げました。

大会は、町外からの参加もあり13チームが出場しました。職員は、車掌や機関士、鉄道ファンに仮装してかごを担ぎ、沿道のあたたかい声援を受けながら走りきり、アイデアの部で第一位を受賞しました。



いわみ中央

## 女子大OGグループが 料理教室を開催



JA女子大学2期生OG会オーリープは10月26日、いわみ中央地区本部調理室で料理教室を行いました。メンバー7人が全員参加し、きのこごはん・里芋コロッケ・味噌玉のお味噌汁の3品を作りました。今回のメインは「味噌玉のお味噌汁」です。今年の2月に自分たちで作った味噌を持ち寄り、ラップを広げ味噌を置き、だしや好みの具材をのせ包むと味噌玉の完成。沢山作った味噌玉はお土産になりました。中には、黒大豆で作った味噌もあり、白大豆との味比べを楽しみました。

手際よく作業をすすめながらも、1ヶ月ぶりに集まったメンバーは話も弾みます。出来上がった料理を試食しながら「里芋のコロッケ初めて作った。舌触りが滑らかだね!」と話したり、来月の親睦旅行について相談したりと、話は尽きませんでした。

参加したメンバーは、「今年は夏が暑かったから味噌の出来が心配だったけど、今までで一番おいしい味噌が出来たね」と手作り味噌にも大満足でした。



# 平成29年度 島根県種畜共進会を開催

平成29年10月21日（土）に島根中央家畜市場で開催し、県内各地域から選抜された肉用種牛44頭、乳用種牛30頭、合計74頭を比較展示し、改良の成果や飼養管理技術を競い合いました。心配された天候もなんとか持ちこたえ、多数の来場者があり、盛況となりました。

グランドチャンピオンには、肉用種牛の部では第4区（成雌牛）の大田市 二柿真悟さんの出品牛が、乳用種牛の部では第6区（経産牛B）の出雲市 永瀬哲也さんの出品牛が選ばれました。

また、JA女性部和牛審査競技会も同時に開催し、和牛審査眼を競い合いました。高等学校とJA女性部から合わせて5チームの出場があり、島根県立 矢上高等学校が優勝されました。

各受賞結果は以下のとおりです。



第1部グランドチャンピオン  
大田市 二柿真悟さん(左)

第2部グランドチャンピオン  
出雲市 永瀬哲也さん

J.A.女性部和牛審査競技会  
優勝  
島根県立 矢上高等学校の皆さん

同 次席  
大田市 森 徳行さん(右)

## ○種畜共進会 受賞結果

受賞区分	第1部（肉用種牛の部）			第2部（乳用種牛の部）		
	出品No.	市町村	氏名	出品No.	市町村	氏名
グランドチャンピオン	39	大田市	二柿 真悟	602	出雲市	永瀬 哲也
第1区首席				101	出雲市	永瀬 哲也
第2区首席				206	出雲市	河村 保志
第3区首席	21	雲南市	角折 羊子	301	出雲市	和田 健敏
第4区首席	39	大田市	二柿 真悟	401	奥出雲町	若槻 隆
第5区首席	92組	大田市	森 徳行	503	出雲市	河村 保志
第6区首席				602	出雲市	永瀬 哲也

## ○J.A.女性部和牛審査競技会 受賞結果

受賞区分	地区本部	名 称
優 勝	高等学校	島根県立 矢上高等学
準 優 勝	雲 南	SAKURA姫
第 3 位	高等学校	島根県立 出雲農林高等学校C
第 4 位	高等学校	島根県立 出雲農林高等学校A
	高等学校	島根県立 出雲農林高等学校B
最優秀選手賞	高等学校	島根県立 矢上高等学校 甲山 美紀
敢 闘 賞	雲 南	SAKURA姫 朝山 節子

## JAバンクをご利用のお客さまへ

### ATMなどのサービスを一時休止させていただきます。

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。  
このたびJAバンクの全国統一電算システムの更改にともない、誠に勝手ながら  
ATM・JAネットバンク等のサービスを一時休止させていただきます。  
ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

平成30年  
(2018) 1月 6日(土)・7日(日)・8日(月祝)

#### 休止させていただくサービス

- JAバンクのATM
- JAネットバンクサービス
- コンビニ等のATM
- デビットカードサービス



#### 現金のお引き出しはお早めに

休止期間中は現金のお引き出しができませんので、あらかじめ現金をお引き出しいただく等のご準備をお願い申しあげます。



JAバンク  
ホームページ

<http://www.jabank.org/>

## 組合員アンケート調査へのご協力のお願い

JAしまねでは、組合員のニーズやJAとの関わり方に応じたよりよいサービスの提供や取組みのレベルアップを行うため、無作為に選ばせていただいた組合員の皆さま6,000名を対象にアンケート調査を実施させていただくこといたしました。

12月中旬に、対象者の皆さまに「郵送」によりアンケート調査票をお送りいたしますので、お忙しいこととは存じますが、何卒ご協力いただきますようお願い申し上げます。



T690-0887  
島根県松江市駒町19-1  
島根 太郎 様  
[2] 〇〇支店 16-00006  
組合員アンケート在中



組合員アンケート在中

お問い合わせ先  
島根県農業振興課  
農業政策課  
TEL: 080-0001-1234 FAX: 080-0001-1234  
E-mail: info@jabank.org

お問い合わせ先  
島根県農業振興課  
農業政策課  
TEL: 080-0002-0003 FAX: 080-0002-0003  
E-mail: info@jabank.org

話題満載

# あぐリニュース

## 来年産の栽培に向け ぶどう剪定講習会



J Aしまねいわみ中央地区本部は、11月10日（金）平成29年産ぶどうの出荷も終了し、来年産の栽培に向け冬季剪定講習会を開催しました。

浜田市ぶどう生産組合は吉田正明氏ビオーネ圃場（浜田市久代町）と金城町ぶどう生産者協議会は河崎美代子氏ビオーネば場（浜田市金城町）において、講師には島根県西部農林振興センター浜田農業普及部竹岡普及員より講習をいたしました。

当日は、晴天での講習会でしたが、受講した生産者は1時間の講習会の間熱心に切り戻し方法や枝配置、誘引の仕方などを実技も含めて勉強しました。

今年産の出荷量は浜田市ぶどう生産組合、金城町ぶどう生産者協議会とも前年を上回る実績となり、今回の講習会を継起に次年産においても甘くて美味しいぶどうを消費者へお届けしたいと思いま



## いよいよ本格始動！ 消費拡大へ！

11月2日（木）産直きんさい市場黒川店前（浜田市黒川町）で、いわみ中央菌床椎茸生産部会・菌床平茸生産組合主催による「きのこ収穫祭」を開催しました。

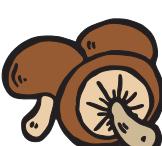
当日は天候にも恵まれ、多くのお客様に来店頂き、パック物と袋

物の金城・旭町産 生椎茸・平茸の販売を行いました。試食コーナーでは、生椎茸はマヨネーズを

油の代用とし塩コショウで仕上げる炒め物と平茸の甘辛煮、炊き込みご飯などの試食を行い、お客様からは簡単な調理できのこの味が出ていておいしいと好評でした。

また、菌床平茸は、食べ方がわからない方が多かったため、生産者自ら調理手順やコツなど家庭でも簡単に作れるよう紹介し、レシピの配布も行いました。

生産者は「今回の収穫祭で味や利用方法など多くの消費者に知つてもらい良かった。今後も各地イベントへ出向きPRを行っていきたい。」と話されました。



## 鍋のお供に！ きのこの味をPR



いわみ中央菌床椎茸生産部会・菌床平茸生産組合は11月18日（土）株イズミ ゆめタウン浜田（浜田市港町）で、きのこ販売促進を行いました。

当日は生憎の空模様となつたものの、多くのお客様にお越しいただき、金城・旭町産 生椎茸・平茸の販売を行いました。試食コーナーでは、マヨネーズを油の代用とし塩コショウで仕上げる椎茸の炒め物の試食を行い、お客様からは椎茸の味が出ていておいしく好評でした。

また、子供連れの家族も多く来られ、家では食べなかつた子も試食ではおいしかったという声もあり、消費拡大につながる活動となりました。

生産者は「初の場所での販促ができ、試食もおいしくと言つてもられて良かったです。若い世代が今よりもっとこのを食べてもらえるよう今後も継続的に取り組みたい。」と意気込み話をされました。



地域で

# 農業まつり開催

多くの皆様にご来場いただき有難うございました。

11月3日から11月19日にかけて各地域において農業まつりを開催いたしました。多くの皆様にご来場いただき、盛会に終了することが出来ました事心より御礼申し上げます。また、ご協力をいただきました関係者の皆様にも厚く御礼申し上げます。これからも、地域の皆様のご理解とご協力で、JAの協同活動として農業まつりを開催して参りたいと思います。

## 弥栄産業まつり



## グリーンフェスタはまだ



## 旭ふる里まつり



## さざんか祭り



## みすみフェスティバル



## ごうつ秋まつり



## 農林産物品評会審査講評

審査にあたって、消費者の目線に立つて商品性を第一に、色や形・適度な大きさ、均一性、病害虫被害の有無などに留意し、審査の基準といたしました。

今年は春から昨年のような強風もなく、穏やかな気候が続き春の作業も順調に行われました。梅雨入り後の気温も例年より高く、連日猛暑日が続き、水不足が深刻な地区もありました。しかし、7月に入つてから梅雨前線の影響で局的に非常に激しい雨となり、管内でも土砂災害など大きな被害をもたらしました。

秋野菜については、高温による発芽不良等、秋野菜の栽培に苦慮されたことと思われます。また、遅くまでモンシロチョウの発生があり、葉物については、アオムシやヨトウムシ等食害の被害も多く、害虫対策にも苦慮されたのではないか?

このようなか、水稻をはじめ野菜、果樹など各農作業において大変なご苦労もあつたことと思われます。今回出品された品はいずれもそうした皆様の日頃の努力の成果がうかがわれ、優秀だったとい状況でした。その中でも入賞された出品物は、その作物が本来兼ね備えている色つや、形がよく備わっており、品揃えも良く、消費者にとって購買意欲をそそるものでした。また、残念ながら賞にもれた出品物の中にも良いものが多く見受けられました。今後とも生産に励んでいただき、来年も数多くのご出品をいただきますよう、お願ひいたします。審査講評とさせていただきます。

平成29年11月 営農経済部

## 農業まつり開催

### 今回入賞された皆さん（敬称略）

## 2017グリーンフェスタはまだ

賞 名	出品物	地区	氏 名	浜田市長賞		大和根熱田上野原大谷奥迫忠幸		浜田市農業委員会長賞		JJAしまね中央地区本部長賞		島根県西部農林振興センター所長賞	
				優	良	優	秀	優	良	優	良	優	良
大賞	小芋	糸ぬめ	柚里白ねぎ	富士自然薯	有柿	西条柿	玉ねぎ	キヤベツ	白ねぎ	白ねぎ	白ねぎ	白ねぎ	久善美枝子
根豆	大豆	糸ぬめ	子芋	芋白ねぎ	有柿	和敬川	田治上	治和佐々木	芋生湯	生湯	湯奥迫忠幸	湯奥迫忠幸	大谷ユリエ
松川	松川	後地	後松川	千和木	木敬川	木田橋	木横山	木佐々木	木佐々木	木佐々木	木佐々木	木佐々木	久善美枝子
佐々木園枝	佐々木園枝	高畑昌吉	高畠博信	横田	中尾喜代子	中尾喜代子	小林松若	小林弘正	松若佐々木	弘正佐々木	佐々木	佐々木	久善美枝子

## 2017ごうつ秋まつり

賞 名	出品物	地区	氏 名	浜田市長賞		JJAしまね地区本部長賞		島根県西部農林振興センター所長賞		浜田市農業委員会長賞		JAしまね中央地区本部長賞	
				優	秀	優	秀	優	秀	優	秀	優	秀
里賞	米大根芋	大根周布地	生姜黒沢ア区	生姜東下今明	生姜西の谷秉	人吉大屋	人吉繁	人吉島田真佐美	人吉島田真佐美	人吉佐々木繁雄	人吉佐々木繁雄	人吉佐々木繁雄	人吉佐々木繁雄
芋賞	小野芋	芋齊藤勇嬉	芋串崎智子	芋源田富美代	芋友江友江	芋大森淳子	芋大森淳子	芋大森淳子	芋大森淳子	芋大森淳子	芋大森淳子	芋大森淳子	芋大森淳子

## みすみフェスティバル

第30回さざんか祭り

旭ふる里まつり

特別賞										野菜の部										穀類の部									
// 别賞	佳良	優秀	浜田市長賞	優良	佳良	優秀	小産豆米	小産米	小産米	小産米	小産米	小産豆米	小産米	小産米	小産米	小産豆米	小産米	小産米	小産米	小産豆米	小産米	小産米	小産米						
落花生	さつまいも	人里参芋	里芋ぶ根	か根菜	大根菜	大白菜	ねぎ	キヤベツ	白菜	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白		
今市	今市	和田	和田	和田	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木	木木木		
旭小学校	芳川	竹藤	森井真知子	佐々木幸子	佐々木宏	藤本正士	藤澤和江	大屋文枝	青葉護	谷尾チ工子	稻田マチ工	山本アヤメ	山田重夫	尾崎豊	大屋力也	田村克巳	森井和朝	岡本貞子	岡本孝人	石田昇	坂田昇	松岡恵美子	出葉マチエ	ひやこまう波佐	出葉マチエ	ひやこまう波佐	出葉マチエ	ひやこまう波佐	

## 第29回弥栄産業まつり



## 教えて野菜作り!

2017年12月号



早いもので、もう1年を締めくくる月となりました。12月は1年を振り返るというより、それ以上に忘年会の事、大掃除の事、年末年始の過ごし方など考えると、何かとよけいに忙しくなるようになっているようです。また、時がたつのを早く感じるようになったら、「歳をとった証拠」と言われますが、この時期特にそんな気がしているところです。

今回は、冬の間の果樹の管理について載せておきます。春の新芽に早くから病害虫を見ることうと冬の管理を怠らないようにしておくことが大事です。

### 冬期の果樹の管理について

#### ○【落葉果樹】(カキ・ナシ・ウメなど)

##### ○冬季防除 ~冬のひと手間が夏秋の豊作の秘訣です~

果樹の豊作は冬の管理から始まります。夏から秋に収穫する落葉果樹は冬の管理がおろそかになりがちです。今月は冬季の果樹の病害虫防除について基本の確認をしましょう。

##### ポイント1 落葉をきちんと掃除しましょう

冬の落葉かきは手間のかかる仕事です。しかし、落葉で越冬する病害虫がたくさんいます。黒星病、落葉病、うどんこ病、灰色かび病、べと病、さび病などが落葉に寄生して越冬し、翌春に胞子をつくって果樹に飛散します。また、ハダニ類も落葉の下で越冬します。

落葉は果樹園や庭に放置せず、集めて土中に埋めておくことがポイントです。また、冬の間にせん定をしたときに枝の切り口から枯れ込んだり、病気の侵入を招くこともあります。枝の切り口に「トップジンMオイルペースト」または「カルスメイト」などを塗るのも効果的です。

##### ポイント2 樹幹の粗皮を削ります

果樹の樹皮は古くなると亀裂が生じてデコボコしてきます。この隙間に害虫の幼虫や病原菌が入り込み、越冬する場所になってしまいます。樹皮のデコボコを鎌などで削りとり、滑らかにして、病害虫の隠れ家をなくしてしまいましょう。特に枝の股になっている部分は病害虫の隠れ家になりやすいので念入りに処理しましょう。この粗皮削りの後に農薬散布を行うと効果が増します。



#### ○【常緑果樹】(ユズ・ミカン・ビワ・ヤマモモなど)

##### ○病害虫防除

3~4月頃の新芽時には、アブラムシやハダニ、カイガラムシが発生しやすいので、早めに消毒します。手入れが遅いと落葉したり、すす病を起こします。すす病、黒点病とも日当たりの悪い場所で発生しやすく、また日当たりが良くても、枝が込み合って内部まで陽が入らない場合にも発生しやすくなります。すす病はカイガラムシ類やハダニ類等の害虫の排泄物が原因なので、これらの害虫を予防したり退治することが大切になります。現実に、すす病に効く特効薬はありません。

カイガラムシは12~1月にかけて、マシン油乳剤を散布し、ハダニは水道のホースの圧力を強くして葉裏にかけるのも効果があります。

##### ポイント3 仕上げに農薬散布

順番	薬剤名	適用病害虫	注意事項
1	機械油乳剤95	カイガラムシ類	天気の良い日に散布。新芽が動く前に散布
2	石灰硫黄合剤	越冬病害虫	天気の良い日に散布。新芽が動く前に散布 臭いがあるので風の強い日は避ける

※冬季の防除は「機械油乳剤95(マシン油乳剤)」と「石灰硫黄合剤」の2種類が効果的ですが、石灰硫黄合剤は近年18㍑入りが最小販売の単位です。

※散布時期を間違えると薬害が出ますので、注意が必要です。

※洗濯物や自動車、また皮膚に付着しないよう注意しましょう。

※ラベル記載事項などを守り、よく注意して散布して下さい。



## 西部農林振興センターからのお知らせ

## パイプハウス雪害対策

今年も雪が降る季節が近づいてきました。パイプハウス等の施設については雪害を受けやすく島根県内でも毎年被害が発生しています。一昨年度西部管内では大雪よりハウスが倒壊するなど約2億4千万円の被害が発生しました。

気象庁が10月25日に発表した11～2月の長期予報では、降水量が平年より多い確率が40%となっており、例年に増して雪害対策が必要と思われます。被害を最小に抑えるためにもできる限りの対策をしましょう。



## —今すぐ出来る対策例—

## ・雪の滑落を妨げない

降雪時に被覆資材のたるみが出ないように、ビニペットスプリング、マイカ線等でピンと張り直しておく。降雪時はハウスサイドの雪を取り除き、屋根の雪が落ちるようにする。

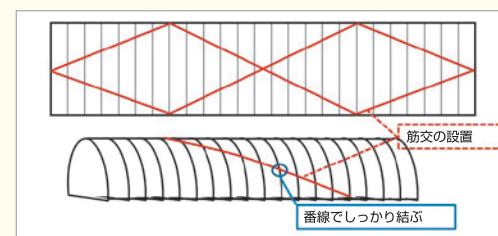
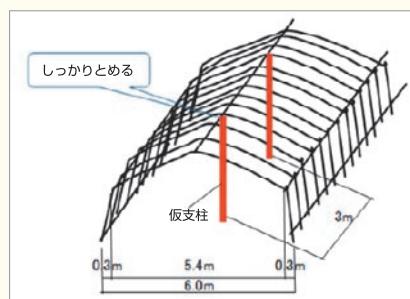
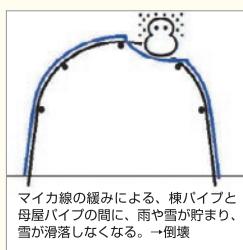
・中柱による補強・・・3m間隔に設置すると耐雪性が25kg/m<sup>2</sup>向上

中柱はパイプや木材、竹等を3～4m間隔で設置する。外れないように棟パイプに確実に固定する。

## ・筋交い補強・・・横倒れ防止（耐雪性2割向上）。

筋桁方向および間口方向の倒れを防止し、さらに不均等な積雪による横倒れを防止するなど、ハウス全体の耐力上昇につながる。

## ・その他：タイバーの取り付け、2重パイプ等



※記載内容は対策の一例です。お住まいの地域に合った対策が必要です。

## ☆対策時注意事項

- (1) ヘルメットを被り、滑りにくい靴を履き、転倒に注意しましょう。
- (2) 降雪時に見回りをするときは、安全に注意し必ず複数人で作業しましょう。
- (3) 積雪により倒壊する恐れのある施設には近づかないようにしましょう。
- (4) ハウスの雪降ろし等を行う際には複数人で作業を行い、転落しないように注意しましょう。

**《問い合わせ先》 西部農林振興センター浜田農業普及部 TEL : 0855-29-5618**

# ふれあいニュース

いわみ中央地区本部

## 地域貢献・地域活性化団体表彰式



J Aしまねは、  
11月17日に松江市  
において地域貢  
献、地域活性化団  
体表彰式を行いま  
した。組合員・地  
域住民が構成員の  
団体や非営利法人を対象に10団体を表  
彰し、いわみ中央地区本部から川平町  
花田植実行委員会（代表 佐々木英夫  
さん）が表彰されました。

この表彰は、少子高齢化・人口減少  
という問題を抱えている島根県におい  
て、地域コミュニティの維持や活性  
化を図るため「地域の歴史、自然、文  
化」を生かした地域貢献・地域活性化  
に取り組むグループを支援していくこ  
と平成25年度に創設されたもので、今  
年で5回を迎えます。

受賞された皆  
様おめでとうござ  
います。今後  
ますますのご活  
躍を祈念いたし  
ます。



「横た歩道も左右かくにん」  
江津市立郷田小学校4年  
境 恵太郎さん



「光って安心」  
江津市立郷田小学校5年校  
青 笹 詩音さん



「歩きスマホは命をうばう」  
江津市立郷田小学校6年  
林 心虹さん

### 交通安全 ポスターコンクール 金賞



「まえをよくみる」  
江津市立郷田小学校1年  
田中 賢太郎さん



「おうだん歩道おしてわたらう」  
江津市立郷田小学校3年  
波田 真穂さん

11月11日（土）松江市のホテル玉  
泉にて、第46回JA共済小・中学生  
交通安全ポスターコンクール並びに  
第38回JA共済小・中学生書道コン  
クールの合同表彰式が開催されま  
した。

当地区本部管内からは、ポスター  
コンクールで5名の小学生が見事金  
賞を受賞されました。

審査総評では「発想が個性的で、

表現材料や表現の仕方を工夫した独  
創的な作品が多く見られた」との言  
葉があり、5名の受賞者からは「選  
ばれると思つていなかつたからびっく  
りした」「初めてトロフィーをもらえ  
てうれしい！」と、嬉しさいっぱいの  
授賞式となりました。

来年もより多くの学校から、たく  
さんの作品が出品されることを期待  
しています。

## 交通安全ポスター・書道コンクール表彰式

採用日：平成29年10月1日

## 新入職員紹介

- ①趣味
- ②好きな言葉（座右の銘）
- ③これから抱負



布田 有祐

- ①フットサルと神楽を見ることです。平日フットサルの練習をして、休日は試合をします。試合がない日は、神楽があると見にいきます。
- ②継続は力なり。
- ③まだまだ分からないうることが多く仕事に慣れないことがあります。日々成長していきます。



手島 孝侑

- ①野球、ドライブ、ショッピング。
- ②我が敵は我にあり。  
勇猛邁進。
- ③ただ単に契約や関係を持つのではなく、笑いながらお客様と関われる人になる。

# 地域の話題



あり、西条柿のPRと地産地消運動となりました。

本年は豊作で価格は低迷しておりますが、消費拡大、販路拡大のPRとなつたと思います。来場してみてください。

11月5日(日)に三隅町で、第23回目の柿まつりが開催されました。この柿まつりは、浜田市でも有数の産地である三隅町東平原上集落において、集落全員で取り組まれて、好天にも恵まれ約400名の来場があり賑わいました。

**西条柿右衛門も登場！**

# 産直トピックス

## 第5回、第6回の営農塾を開催!

いわみ中央地区本部では、10月25日

(水) と11月8日(水) 営農塾が開催されました。

10月25日（水）の座学では、「野菜の性質を知る・ソラマメ播種」の説明が行われ、野菜の特性として、科の分類、連作の可否、ソラマメの播種では、栽培上の注意、圃場の準備、種まき時の注意などの説明を受けました。

実習では、防虫ネットをめくり、キャベツに侵入した虫捕り作業を各班に分かれ行  
いました。



## 11月8日(水) <実習> 春菊の定植



10月25日(水) <実習>  
キャベツの虫捕り作業

11月8日（水）座学では、大根の「キスジノミハムムシ」の被害や病気、おとり作物としての効果についての説明が行われました。

実習では、降っていた雨もあがり9月27日（水）に播種を行った春菊の定植を島本講師の説明を受けながら各班に分かれ行いました。

また、大根の収穫を予定していましたが、日照不足の影響で生育が遅れていますため、15日（水）特別編で行いました。

## しまねの農林水産物・農村漁村「頑張っているリーダー」 島根県知事賞を受賞

11月16日、島根県庁において、いわみ中央産直振興協議会は、平成14年に発足しJA産直事業を運営してきました。その間、新鮮で良質な農林水産物等を地域に供給する事と、地域農業の活性化を最大の目的に活動してきました。

この度、地域農業を主体的かつ積極的に牽引してきたことを認められ「頑張っているリーダー」として島根県知事賞を受賞しました。



△きんさい市場黒川店、周布店	
☆年末イベント「歳の瀬市」	12月26日(火)～30日(土)
當業時間 （周布店）	8：00～17：00まで
但し、両店とも30日(土)は12：00までの営業	（午後片づけ）
※周布店は30日(土)臨時営業	
☆年末始	平成29年12月31日(日)～平成30年1月5日(金)
までお休みとさせていただきます。	
☆初売り	
（黒川店）	
平成30年1月6日(土)～17日(日)	
（周布店）	
平成30年1月8日(月)～15日(月)	
※周布店は1月8日(月)臨時営業	
△道の駅サンピ「ご当地」	
☆年末イベント「年末セール」	
12月23日(土)～30日(土)	
當業時間 9：00～18：00まで	
但し、30日は17：00までの當業予定	
☆年末始	平成29年12月31日(日)～平成30年1月2日(火)
までお休みとさせていただきます。	
☆初売り	
平成30年1月3日(水)	
△地域交流プラザまんてん	
☆年末イベント「年末セール」	
12月23日(土)～12月30日(土)	
當業時間 7：00～21：00まで	
☆年末始	
休まず営業します。	
但し、12月31日は20：00までの営業	
☆初売り	
平成30年1月1日(月)～19：00まで(予定)	
※1月2日(火)は9：00～20：00までの當業予定	
1月3日(水)は8：00～20：00までの當業予定	
1月4日(木)から通常営業	

輝く女性部

# 女性部通信

## 江津ふれあい学級



JJAしまねいわみ中央女性部 江津（平川節美部長）は11月8日、江津市のAコープこうつ店2階で、第3回ふれあい学級を開きました。ふれあい学級は年間5回で計画を立て、軽スポーツや視察研修旅行を行っています。今回は米消費拡大を目的に「ジャンボ巻き寿司作り」に挑戦。参加者7名で約8メートル

の長さにのりを敷き、玉子焼き・椎茸・人参・ほうれん草などの具材を並べ、平川部長の「みんなの心を一つにして、セーの」掛け声とともに一気に巻き終え、完成した巻き寿司と、部員たちが栽培した野菜を持ち寄り作った豚汁と共に会食を行いました。



## 金城女性部 合同帰り旅行



JJAしまねいわみ中央女性部金城（小西喜美子部長）は、11月24日に金城女性部合同の日帰り親睦旅行を実施し50名が参加しました。金城女性部は、例年各支部で日帰り旅行を計画し実施していましたが、今年は6支部合同で、活動の慰労や親睦をかね、ゆっくり温泉につかり芝居観劇をしようと広島市にある大衆演劇「ゆ~ぽっぽ」に行きました。

会場には温泉もあり、ゆっくりお湯につかった人やマッサージにかかる人などゆったり体をやすめ、昼食は豪華なお弁当をお腹いっぱい食べて、お楽しみの芝居を観劇しました。役者の見事な芝居と踊りにうつとり。2時間半のステージを楽しみました。

JJAしまねいわみ中央女性部旭（川平正子部長）は、11月1日に、手芸教室を行いました。今回の手芸は、家の光記事活用でポケットチッシュカバーや帽子やおにぎりポーチを作りました。

全て手縫いの作品で、簡単に仕上がるつもりがおしゃべりも入りながらの手芸教室。昼食もとりながら、和気藹々の雰囲気の中楽しく行いました。

出来上がった作品は、旭ふるさと祭りで展示コーナーにJJA旭女性部の活動として展示しました。



## 家の光記事活用で 手芸教室



【参考】家の光  
おにぎりポーチ 2017.9月号  
ポケットチッシュカバー 2017.10月号

## \* JA 女子大学OG会 \*

J A 女子大学3期生OG会クローバーは、11月22日（水）に、地区本部調理室にて「味噌料理教室」を開催しました。同じく女子大学2期生OG会オリーブのメンバー近藤早苗さんが講師となり参加者7名で楽しく調理しました。

メニューは、豚肉とゴボウのゴマみそ煮・カブとハムのマリネ・もやしのピリ辛スープ・ミルクわらび餅の4品を作りました。3月の初めに自分たちで作った味噌を持ち寄りましたが、同じ分量と手順で作った味噌でも色や味が少しずつ違いました。「今年は暑い日が多く、出来上がりが心配だったけどおいしく出来たね。やっぱり手作り味噌は安心して使えるからいいね！」と話しました。

普段の昼食は手間をかけずに簡単に済ませてるけど、みんなでおしゃべりをしながら作ると栄養バランスのとれた昼食があっという間に出来上がりました。試食をしながら、2期生の活動について近藤さんから聞いて参考にしながら、来年度の活動計画について話したりと良い交流となりました。



## ◆◆◆年末年始のATM稼働と臨時休止について◆◆◆

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。  
年末年始、および臨時休止のご案内をお知らせします。

ATM設置場所 (いわみ中央管内)	12月31日(日)	1月1日(月)	1月2日(火)	1月3日(水)	1月4日(木)	1月5日(金)	1月6日(土)	1月7日(日)	1月8日(月)	1月9日(火)
浜田支店	9:00~17:00									
シティパルク浜田	9:00~17:00	休止	9:00~17:00							
浜田医療センター		休止								
浜田西支店										
浜田東支店										
江津支店										
Aコープごうつ										
江津西支店										
三隅支店										
金城支店										
雲城出張所										
弥栄支店										
旭支店										
上記以外のATM		休止								

通常稼動

システム変更のため  
**臨時休止**  
ご迷惑をおかけ致します。  
他金融機関、  
コンビニ各店、  
全国のJA  
ATMで取扱が  
できません。

通常稼動



## キラリ いー顔！ 江津キッズミュージックスクール

江津市教育委員会が中心となり、江津中学校と桜江中学校の各吹奏楽部の皆さん、地域の石見シンフォニックオーケストラの皆さん、NPO法人てごねっと石見が協力して実施する「江津の子どもたちのため」の取り組みです。現在はメンバーが増えたために江津校と桜江校の2カ所に分かれ、大人や中学生が小学生への指導を行うというシステムで練習が行われています。3月にはその成果を発表するコンサートを企画し、それに向けて一生懸命にキッズ達が練習に励む姿は心を打たれます。遠足や合宿なども大好評で、多くの児童が参加します。8月に日本を代表する小学生バンドの防府市立中関小学校との交流を行い、音楽を通して熱い絆が結ばれました。近いうちに中関小学校をこの江津市に招待してジョイントコンサートを開催する予定です。乞うご期待下さい！

校長：横田 学 指揮者：田中健一 対象：小学3～6年生 練習：毎月2回日曜日15:00～16:30  
場所：旧てごねっと石見 連絡先：てごねっと石見 0855-52-7130 担当：竹内希（KMS事務局）

## 福祉センター通信

～JA福祉用具貸与からのお知らせ～

今回は介護用食器を紹介します。

食べる事は大きな楽しみの一つです。生活にリズムを作り季節感も感じられ、また、食べる事により心理的な満足が得られます。食事に介助が必要になったとしても、少しでも自分で食べることができるなら、楽しさは格段に増しますね。握りやすいスプーンやお箸といった自助具などを用意して、なるべく自力で食事できる環境を整える事で自立への道が開くかもしれません。

### 介護用お箸（おはし）

ご飯を食べるとき、お箸を使ってごはんやおかずを口に運びます。握力が弱くなり、細かい手や指の動きができなくなったり、震えが出るようになったり、利き手が使えない方がお箸を使って食事するということは難しい動作になります。しかし、これまでどおりお箸で食事をしたいと思う方も多いと思います。

そこで、持ちやすく、食べやすく考えられた介護用お箸を紹介します。自分にあったお箸を見つけて、お箸を使った食事を楽しんでください。

JA福祉用具でも取扱いしていますので、詳細は  
福祉センター 佐藤にお問い合わせ下さい ☎22-8918

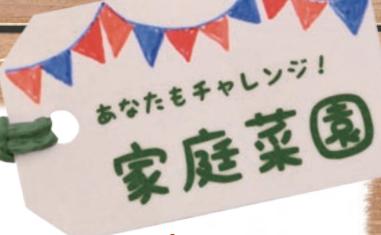


江津市渡津町 佐田尾 誓治さん  
宇宙人？

サプライズ

人事異動	退職者	平成29年11月30日付
遅越	奈須哲也	平成29年12月1日付
	香（浜田東支店）	（自動車共済課）

人事異動



# 鬼魅力野菜で自家菜園の活性化を

板木技術士事務所●板木利隆

一年の計は元旦にありといいます。正月を迎えるにあたって、とかくマンネリになりやすい自家菜園を活性化するために、来年お薦めしたい野菜の種類や品種、育て方などについて考えてみましょう。

## 早春から夏にかけて

一番育てやすくて、冬から春まで長い間取れるのはナバナです。改良品種の「花飾り」などは耐寒性が強く花ぞろいも良く美味です。

3月植えのジャガイモは、小粒ながら黄金色で味の良い「インカのめざめ」「インカのひとみ」「インカルージュ」の3兄弟で、話題性もあります。ピーマンは苦味や臭いが少なくキュートな小型で、子どもにも好まれる新品種「ピー太郎」、赤・黄・だいだい色をそろえ、平型の「フルーツパプリカ」などで新しい魅力が加わりました。

大型トマトを立派に作り上げるのは大変難しいですが、耐病性で育てやすくなった「ホーム桃太郎」「桃太郎ホープ」「麗容」などが味も優れています。

育てやすくよく取れる5月まきのつる性インゲンはぜひ取り組んでください。品種は古くから味に定評のあるインゲン「ケンタッキーワンダー」などです。しっかり交差させた支柱を立て、つるが伸び始めたら遅れずに支柱へ誘引し、半月に1回、少量の追肥をするだけで、朝夕2回、2ヶ月ぐらい収穫し続けられ、新鮮な格別な味を楽しむことができます。

## 夏から秋にかけて

夏の青物としては、強健で連作にも耐え作りやすい小松菜が一番のお薦めです。身近な菜園なら、抜き取り収穫だけでなく、株をそのまま残して、下の方の葉から1~2枚ずつ葉かき収穫すれば、数ヶ月以上も長い間収穫し続けることができます。「きよすみ」は強健で夏に強く美味。私の庭先菜園では6月まきで7月下旬

旬から実に8ヶ月間も取り続け、最後は4月初めにとう立ちしたものを、ナバナ同様におひたしで食べました。

9月まきの小カブは、色白で色つやが良く肉質が緻密で味の良い「たかね」、大きくなてもす入りせず味の良い強健な「耐病ひかり」、上が赤紫色、下が白色でサラダや酢漬けに好適な「あやめ雪」などがお薦めです。ニンジンは芯までオレンジ色になり甘さと風味に優れ、煮物やサラダにして彩りの良い「ベターリッチ」が魅力的です。

ネギは味を重視した品種を選び、自家菜園ならではの食味を楽しみたいものです。「九条太」を筆頭とし、「下仁田」「松本一本太」など全国的に在来系の味の良い品種があり、

それらを考え選ぶことが大切です。「あじばわー」(全農で筆者育成)は下仁田と湘南の交雑育種系で、その軟らかな味から直売用として評価されてきました。



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

# クロスワードパズル

出題●ニコリ

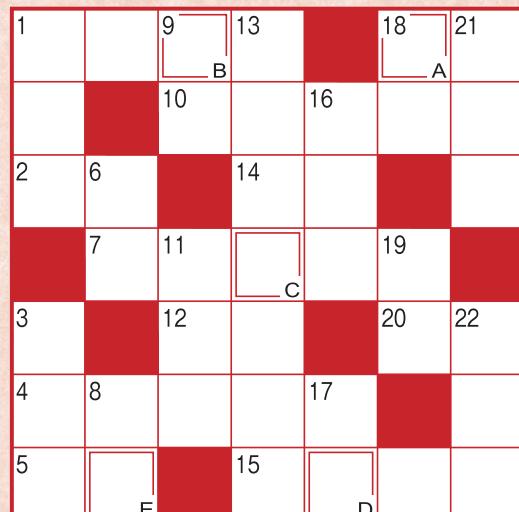
## タテのカギ

- ①画数を意識して付ける人もいます
- ②歯を抜くときにかけます
- ③乗り物を使わない移動手段
- ④マグロの身のうち脂の多い部分
- ⑤木偏に南と書くと
- ⑥読みかけの本に挟む物
- ⑦運転席の横にあります。自動車を止めておくときに引きします
- ⑧手荒れ防止に——クリームを塗った
- ⑨損の反対語
- ⑩秒と時の間
- ⑪「領収書の宛名は?」「——様でお願いします」
- ⑫芸能人のサイン——が飾られた店
- ⑬雨交じりの雪のこと

## ヨコのカギ

- ①セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ……といえば
- ②平成30年は戊戌(つちのえいぬ)です
- ③通りのこと。メイン——
- ④白黒写真からは伝わらないものの
- ⑤レーズンと呼ばれることも
- ⑥米と水を入れてセットします
- ⑦男性の方がよく使う一人称
- ⑧ベトナムの通貨単位
- ⑨襟が緩んだり帯がほどけたり
- ⑩竹の幹にできる区切り
- ⑪彼女は満面の——を浮かべた

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



答え

A B C D E

◆先月号の答え◆  
「トルコイシ」



## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせて頂きます。
- 宛先・締切 〒697-0024 浜田市黒川町3741番地  
JAしまね いわみ中央地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
平成30年1月5日(金)(当日消印有効)

お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

けんこうさんぽ  
**健康背骨歩**  
JA島根厚生連

## 冬こそ水分補給を!!

**★脳卒中、心筋梗塞予防に水分補給**

冬場には脳卒中や心筋梗塞の発症が増えます。これは寒くなつて血圧が上昇することも一因ではありますが、水分補給も大いに関わっています。寒くなつて汗をかきにくくなり、のどの乾きを自覚しにくくなる冬場は水分摂取が少なくなります。水分摂取が少ないと、血液の粘度が上がり、いわゆる「ドロドロ」の状態となります。ドロドロ血液によつて血管が詰まりやすくなり、結果として脳卒中や心筋梗塞を引き起こす恐れがあります。

**★風邪対策に水分補給**

寒くなつてると、職場で、街中で、風邪を引いている人をよく見かけるようになります。風邪対策の王道であるうがい、手洗いに加えて「水分補給」も大事な予防策のひとつです。風邪やインフルエンザの原因となるウイルスは、乾燥した状態で活発に活動します。反対に湿度50%以上になると活動が急激に低下します。水分補給は喉や鼻の粘膜をうるおしてウイルスの侵入を防ぐとともに体外に排出する作用を助けています。また、風邪をひいてしまつたら発熱や食欲低下、下痢、嘔吐などの症状により体からの水分排出が多くなりますので、普段以上にきちんと水分を補給するようにしましょう。



職場でも家庭でも何かとあわただしい師走。唐突ですが、最近水分補給していますか? 冬は夏ほど汗をかくこともないで、喉が渴きにくく、意識していないとうつかり水分不足になってしまいます。人間の体の約60%は水分です。毎日食べ物や飲み物などで同じくらいの量の水分を体から排出しています。これは季節が変わつてもあまり変化ありません。この時期、熱中症の危険は去りましたが、水分補給の重要性は夏場と変わってはいないのです。

## 協議事項

- ①平成29年度JAしまね農業振興支援事業第3回（10月）申請について  
②平成29年度しまね農業生き生きプランの承認について  
③預託金利変更及び規程の一部改正について  
④信用手数料（両替手数料）の改定について  
⑤大口貸出金の承認について  
⑥平成29年度9月末仮決算について  
⑦平成29年度における業績還元の実施について  
⑧平成29年度決算見込みの作成・取りまとめについて  
⑨役員による担い手訪問対応等の基本的考え方について  
⑩出資口数の減少（減口）の承認について  
⑪貸出金回収に係る債権の一部償却について  
⑫大口貸出先の報告について  
⑬組合と理事との取引（契約）の報告について  
⑭組合と理事との継続的取引の報告について  
⑮平成29年21号台風にかかる報告について  
⑯平成29年度9月末組合員の加入及び脱退の状況について  
⑰平成29年度賦課金徴収状況について（第1回報告）  
⑱組合員アンケート調査の実施について  
⑲2017秋期要求書の提出について  
⑳運営体制検討プロジェクトからの答申について（報告）  
㉑その他① 農政をめぐる情勢について  
㉒その他② 青年・女性理事 活動報告等  
㉓JAしまねTAC活動に係る全国表彰について  
㉔アグリミーティング2017の状況報告について  
㉕米穀園芸情勢について  
㉖雲南畜産総合センター第2四半期報告について

## 理事会情報（10月30日開催）

## 報告事項

- ①地域品目の販売手数料の設定について  
②県域担い手サポート事業に係る取り組み状況報告（第2四半期）について  
③JAしまねTAC活動に係る全国表彰について  
④アグリミーティング2017の状況報告について  
⑤米穀園芸情勢について  
⑥雲南畜産総合センター第2四半期報告について

等

# 矢印で納得JA

## 一協同組合の力

**Q JAは、どうやって運営しているの？**

**A 総会や地区別座談会などを通じて、組合員自らが運営方針を決めています。**

JAは、出資して、事業を利用する組合員が、自ら運営する協同組合です。JAの事業や運営の方針は、正組合員全員が集まって毎年開催する総会（もしくは総代会）で決定します。

さらに、事業や運営に組合員の声をより反映するため、多くの仕組みが設けられています。集落などを単位に地域別の座談会を開催し、JAの役職員と組合員が意見交換を行います。また、支所・支店では、運営委員会やふれあい委員会を組織化し、支所・支店の運営や活動を行います。このほか、職員が全組合員の自宅を訪問し、組合員や家族の声を聴く一斉訪問などを通じて、組合員による運営が行われています。

（監修=広島大学 助教 小林元）



### JAの運営に組合員の声を生かすための仕組み

#### 総会（総代会）

正組合員で構成され、JAの事業や運営の方針を決定します。正組合員が500人以上のJAでは、総会に代わり、正組合員の中から選ばれた総代による総代会を設けることができます。

#### 地域別座談会

集落などを単位に地域別に開催されます。JAの事業や運営について、JAの役職員と地域の組合員が意見交換を行います。

#### 一斉訪問

JAの職員が組合員宅を訪問し、意見や要望を直接聴いて事業に生かします。組合員とJA役職員の絆を深めるのに役立ちます。



耕そう、大地と地域のみらい。

**JJAしまね統合2周年企画旅行**

**出雲縁結び空港より FDA FUJI DREAM AIRLINES 直行チャーター便で行く!!**

**「はての浜」久米島と宮古諸島5島巡り**  
(宮古島・伊良部島・下地島・池間島・来間島)

**3日間**  
2泊とも2名様より1部屋ご用意

旅行実施日 平成30年  
**2月21日~23日**

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用、出雲縁結び空港起点、税込)  
**149,800円**

※お1人部屋ご希望の場合2泊で18,000円(税込)の追加になります。  
※お1人様お申込で祖部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、  
お1人様部屋追加料金を申し受けます。

現地では  
JJAしまね統合2周年企画として  
JA特産品が当たる  
抽選会を実施!!

JAしまね 総合ポイントカード  
おさいふ カード  
01234567  
島根県井出町第2143号

西部地区(島根おおち・いわみ中央・西いわみ)より便利な送迎プラン  
島根県西部地区より出雲縁結び空港まで往復8,000円(税込)にて送迎バスをご利用いただけます。(配車場所についてはお問い合わせ下さい)  
※送迎バスプラン希望者が20名様以上の場合、運行されます。19名様以下の場合は、お客様自身で出雲縁結び空港お越し下さい。

掲載のツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。  
※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しております!お気軽に最寄りのJA旅行センターへご請求ください!

JJAしまねにびき旅行センター ☎0852-55-3041 JAしまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305 JAしまね島根おおち旅行センター ☎0855-83-0008  
JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699 JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625 JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820  
JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118 JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501 JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

### おさいふカードのポイント有効期限について

**おさいふカードのポイントは有効期限を過ぎると無効になります。**

平成27年に貯まったポイントは平成29年12月末で無効となります。  
有効期限が切れるポイントをご確認の上、お早めのご利用をお願いします。

有効期限が切れるポイントのご確認方法について  
本年12月31日に有効期限が切れるポイントは、「JJAしまね各支店窓口」または、店舗にある「店頭端末」にてご確認いただけます。

店頭端末でポイント確認する場合  
カード挿入  
こちらをご確認ください

JAしまね 総合ポイントカード  
おさいふ カード  
会員募集中  
01234567  
島根県井出町第2143号

おさいふカードポイントのご利用方法について  
★お買物券との交換  
JA店舗やAコープでご利用いただけるお買物券と交換いただけます。

★特選品カタログ商品との交換  
島根県内の特産品、家の光図書と交換いただけます。

ポイントによる寄付募金がスタートしました。  
総合ポイントを利用して、100ポイント以上、1ポイント単位で寄付・募金ができます。

社会福祉法人 島根県社会福祉協議会  
ヘルスサイエンスセンター島根  
がん対策募金

公益社団法人 島根県緑化推進委員会  
(森を守る取り組みなどへの活用)

島根県  
島根県健康福祉部青少年家庭課

★お買物の代金支払い(やすぎ・出雲・石見銀山地区本部の一部店舗)  
貯まったポイントは「1ポイント=1円」として、1ポイントからお支払いご利用いただけます。  
・ポイントをご利用いただく場合は、古い積算ポイントから先に使用させていただきます。  
・詳細につきましては各事業所までお問い合わせください。

JAしまね 総合ポイントカード  
全般のお問い合わせ  
おさいふオーナー  
0120-031-207

島根産まれの食材レシピ

## しまねうれしひ

料理研究家 土井小百合

## クリスマスツリー



ポテトサラダに抹茶を混ぜたクリスマスツリーです。好きな物でかわいく楽しく飾りつけしてみてください。沢山のごちそうを並べたいクリスマスにさっと出来上がる一品です。

## ●材料（4人分）

ジャガイモ	200g	抹茶	少々
(又はサツマイモ)		コーン、ブロッコリー	ハム、
人参	5cm	薄焼き卵など好きなもの	適量
塩、こしょう	少々		
マヨネーズ	大さじ2		

## ●作り方

- ①ジャガイモ（サツマイモ）は皮をむき、大きめに切り水にさらし、ラップに包むかレンジ対応容器で6分ぐらいレンジにかけ柔らかくする。（鍋でゆでてもよい）
- ②熱いうちに塩、こしょう、マヨネーズ、抹茶を混ぜながら漬し、ゆでた人参、コーンなど好きな具を混ぜる。
- ③サツマイモをツリーの形にする。周りにゆでたブロッコリー、星形人参、星形ハムなど好きなものを飾る。

## 和牛のローストビーフ（ローストビーフの野菜巻き）



和牛でローストビーフは、モモ肉や肩ロースがおすすめ。フライパン一つで豪華なローストビーフが出来上がりです。やわらかくておいしいしまね和牛で、お客様のおもてなしの一品にしてみてください。

## ●材料（4人分）

牛肉ブロック肉	…600g~800g	ソース	
塩	適量	しょうゆ	50cc
こしょう	適量	みりん	25cc
サラダ油	大さじ4	日本酒	25cc
カイワレ、キュウリ、ニンジンなど 好きな野菜	適量	おろしにんにく	大さじ1

## ●作り方

- ①牛肉は常温に戻してから、ブロックのままで塩、こしょうを多めにする。
- ②フライパンにサラダ油を入れ、焦げ目が付きそうなほど全面を焼く。
- ③全体に焼き色が付いたら弱火にしてフタをして5~6分蒸し焼きにする。
- ④牛肉を取り出しアルミホイルでぴっちり二重に巻き、ビニール袋に入れタオルか新聞に包み1~2時間置く。
- ⑤肉汁の残っているフライパンにソースの材料を入れ火にかけソースを作る。
- ⑥カットしてソースをかけそのまま食べるか、薄く切り野菜を巻き皿に盛る。

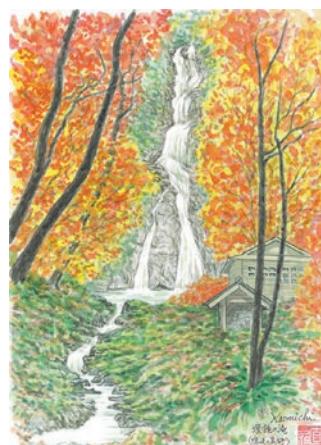


## 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいている。

今月の表紙は、隠岐郡隠岐の島町の壇鏡の滝（だんぎょうのたき）です。日本の滝百選、全国名水百選にも選定されており、隠岐ジオパークを代表する滝です。岩壁に立つ壇鏡神社の両側に落差約40mで流れ落ちており、向かって右側が雄滝、左側が雌滝。表紙の絵は雌滝です。雄滝は、後ろへまわり裏側を見ることができます。

【今月の表紙の原画】  
ハイアットの都合により表紙のイラストは原画の一部表示になってしまいます。原画の全体は次のとおりです。



## 編集後記

野々村直通先生には、毎月とても素敵な絵を描いて頂いています。表紙や裏表紙の縮小画を切り取って保存される方もいらっしゃるとお聞きしており、先生も喜んでいらっしゃいます。販売もされていますので、お気に入りの絵がありましたら、ぜひお問い合わせください。（藤）